



一般社団法人
町田市介護サービスネットワーク
町田市介護人材開発センター

出張訪問研修 ご 案 内

【お問い合わせ・申込・連絡先】

〒194-0013

町田市原町田 3-8-5

☎ 042-860-6071

Fax 042-860-6073

Email info@machida-kjkc.jp

事業所内研修（出張研修）

1. 事業目的

昨今、介護保険関係事業所においては職員の確保の問題などにより、人間的になかなか外部研修に参加が難しくなっています。また、事業所内で研修企画をすることもなかなかできないことや、外部講師によることで意味があることなどから、一般社団法人町田市介護サービスネットワーク（当センター）会員事業所において、講師を派遣し事業所内で研修を実施することとし、町田市内の介護関係事業所等、職員の資質の向上などに努めていく事を目的としています。

2. 出張研修の流れ

- ① 当センターへ電話かメールでご連絡ください。
- ② 当センターより「講師依頼内容概要書」をメールで送付しますので、必要事項をご記入のうえ、メールに添付して送ってください。
- ③ 提出された「講師依頼内容概要書」に沿って、研修の日程を調整します。
- ④ 講師を紹介した後は、直接事業所と講師で具体的な研修内容などをご相談ください。
- ⑤ 事業所は、④の打合せで相談した日にちまでに講師に参加人数などを連絡してください。
- ⑥ 研修資料は、④の打合せで相談した日にちまでに講師から事業所に送付されます。講師の指示に沿って資料の配布、備品の準備など行ってください。
- ⑦ アンケートは、事業所で準備してください。アンケート用紙の形式は事業所にお任せしますが必要な場合は、当センターからアンケート用紙をお送りします。
- ⑧ 研修終了後、研修実施報告書に研修資料とアンケートの集計結果を添えて当センターにメールで送ってください。
- ⑨ 研修終了後、当センターから請求書を郵送しますので、指定期日までにお振込みください。

3. 出張研修の経費・資料等

(1) 研修時間 2時間を基本単位とします。

(2) 研修費用 講師や人数、研修内容により、単価は異なります。

一例（税・交通費込）	
1 法人で実施の場合	@20,000 円×2 時間=40,000 円
複数法人参加で実施の場合	(1 法人につき) @15,000 円×2 時間=30,000 円
※対象人数	
1 人～30 人	上記単価
31 人以上	上記単価×1.5
51 人以上 80 人以下	上記単価×2.0
※非会員法人で実施の場合	上記単価×2.0

(3) 資料作成等

研修に使用する資料の印刷や備品の準備は、主催法人で対応していただきます。
研修終了後には、参加者名簿・報告書を作成して、アンケートある場合は集計後に事務局へご提出ください。

(4) その他 研修時間など、上記以外の対応も可能です。ご相談ください。

4. 取扱い研修

「町田市介護人材開発センター 出張研修 研修一覧」をご参考にしてください。
各項目にないものも遠慮なくご相談ください。

5. 派遣講師

「町田市介護人材開発センター 出張研修 講師紹介」をご覧ください。
そのほかにも研修内容に応じて、講師をご紹介します。

様々なご要望にお応えできますよう検討させていただければと考えております。
何でも結構です。まずはお問い合わせをお待ちしております。



～町田市介護人材開発センター 出張研修 研修一覧～

	記号	研修内容
介護事業所 必須研修	1-①	リスクマネジメント研修 ・事故とは・ヒヤリハットとは・事故発生後の対応について・事故防止
	1-②	感染症研修 ・食中毒防止・感染症とは・感染症防止対策・手洗い・嘔吐物処理・感染発生時の対応・指針
	1-③	プライバシー保護（個人情報保護）研修 ・プライバシーとは・ケア場面のプライバシー・支援すること
	1-④	身体拘束廃止研修 ・身体拘束とは何か・なぜ起こるのか・尊厳を守る支援の実現
	1-⑤	虐待防止研修 ・虐待とは・高齢者虐待防止法・高齢者の権利擁護・虐待を防止するために
	1-⑥	倫理・法令順守研修 ・介護保険法の理解・社会福祉法人の理解・尊厳の保持・自立支援・QOLの理解・介護職員の使命
	1-⑦	認知症ケア研修 ・認知症とは・認知症の人の理解・周辺症状としての心理・行動・認知症の人のケア
	1-⑧	記録の意義と書き方 ・意義・目的・記録の方法・ケア記録・事故記録（事故報告書など）
接遇・マナー	2-①	基本マナー、サービスマナー
	2-②	コミュニケーション（障害別）
リーダー 養成	3-①	介護現場のリーダーとは
	3-②	スーパービジョンの概念
	3-③	ターミナルケアと多職種連携
レクリエーション講座	4-①	入居生活場面でのレクリエーション
	4-②	通所施設でのレクリエーション
ターミナル ケア	6-①	ターミナルケアとは
	6-②	医療との連携のさまざま
介護保険経営 ノウハウ	7-①	サービスの質
	7-②	リスクマネジメント
職場のストレス回避（労働 安全衛生）	9-①	ストレスとは（チェックリスト）
	9-②	回避するさまざまな方法

～町田市介護人材開発センター 出張研修 講師紹介～

医療法人社団創生会

町田病院
管理栄養士
とみなが ゆうか
富永 悠夏



オンライン講義：可能

【プロフィール】

大学卒業後、管理栄養士として保育園に入職。調理業務のほか、衛生管理、食育、レシピ作成などに従事。町田病院に入職。入院、外来、訪問栄養指導、献立管理、NST(栄養サポートチーム)の活動、高齢者支援センターでの講義や、施設の献立アドバイス業務などに従事。

所有資格:管理栄養士

専門分野:

- ・高齢者の食事について(低栄養、フレイル、咀嚼・嚥下など)
- ・疾患に合わせた食事指導(糖尿病、高血圧、脂質異常症など)

講演実績:

- ・CM向け 「認定栄養ケア・ステーションについて」
- ・施設職員向け 「嚥下食・治療食について」
- ・一般高齢者向け 「免疫カアップの食事・買い物術」など

依頼可能な研修テーマ:

- ・高齢者の食事について(低栄養、フレイル、咀嚼・嚥下など)
- ・疾患に合わせた食事指導(糖尿病、高血圧、脂質異常症など)

接遇・マナー講師
とみた しずえ
富田 静江



オンライン講義：可能

【プロフィール】

元日本航空客室乗務員。日本航空在籍中は新人の指導育成に携わる。退職後、介護職員基礎研修過程を修了後、訪問介護ヘルパーを経て高齢者福祉に携わる人材育成事業を行う団体、一般社団法人町田市介護サービスネットワーク/町田市介護人材開発センターに勤務。研修の企画・実施に携わると同時に接遇マナー研修を講師として担当。現在は町田市介護人材開発センター登録マナー講師として「新任職員研修」「出張 接遇・マナー研修」等、実施。また専門学校等で、非常勤講師として「マナー・プロトコール」の教育に力を注いでいる。

所有資格:マナー・プロトコール検定1級、介護職員基礎研修課程修了、福祉住環境コーディネーター2級

専門分野:接遇・マナー

依頼可能な研修テーマ:

- ・(2-①)基本マナー、サービスマナー
- ・「言葉遣い」「電話応対」「訪問」「来客応対」「席次」「冠婚葬祭」等、具体的なテーマに沿った研修

日本ホームヘルパー協会東京都支部
副会長・事務局長
黒澤 加代子



オンライン講義：可能

【プロフィール】

特養介護職員を経験し訪問介護（サービス提供責任者・管理者）に18年携わる。現在はデイサービス管理者及びホームヘルパーステーション統括を行っている。北区サービス提供責任者の会（前会長）事務局長・北区デイネット役員。東京都北区介護医療連携推進委員・認知症初期集中支援チーム員・北区多職種連携研修会世話人等を担っている。ポートランド海外研修（2019年）にて日本の介護の良さを学ぶ。

所有資格：介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉主事等

専門分野：訪問介護

講演実績：まちいきヘルパー、介護福祉士受験対策講座、介護支援専門員受験対策講座、サービス提供責任者研修・セミナー 等

主な著書・執筆：

- ・サービス提供責任者入門編（中央法規）
- ・介護福祉職のマナー本（中央法規）
- ・福祉現場の為の感染症対策（中央法規）

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院
リハビリテーション科
言語聴覚士

えんどう ゆうこ
遠藤 裕子



オンライン講義：可能

【プロフィール】

2002年北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科卒業。言語聴覚士免許取得後、医療法人徳洲会大和徳洲会病院へ入職。急性期の言語リハビリや音声外来、嚥下外来などに従事しながら、訪問リハビリも経験。在宅では必要なリハビリを十分に受けられる環境が整っていないことを痛感し、2015年に上尾中央医科グループ介護老人保健施設ハートケア左近山で訪問リハビリ専従となる。地域医療講演や在宅医療関連の講演、横浜嚥下臨床研究会などで講師を務める。2020年武蔵野大学大学院に入学。在宅での看取りや延命、尊厳や死生観などを学び、2022年人間学修士を取得。急性期から在宅を見据えたりハビリが提供できる環境整備を目指し、2022年より現職となる。

所有資格：言語聴覚士

専門分野：嚥下障害、コミュニケーション障害

講演実績：町田市介護保険認定調査員現任研修、湘南styleの在宅医療講演会、神奈川県嚥下研究会、北里大学言語聴覚療法学専攻研究会、湘南おおふなクリニック研究会 等

依頼可能な研修テーマ：

- ・(2-②) コミュニケーション（障害別）

主な著書・執筆：

- ・STのための音声障害診療マニュアル 2008(インテルナ出版,東京)
- ・嚥下障害の臨床 実践編症例報告から基本を学ぶ.2012 (医歯薬出版, 東京) 等

医療法人 久盛会
グループホーム秋田高城

あさぬま なおき
浅沼 直樹

オンライン講義：可能

【プロフィール】

大学卒業後、一般企業に就職
その後、特別養護老人ホームにて介護職として従事。
特別養護老人ホーム、認知症対応型通所介護を経て、現在のグループホームにて認知症ケアに従事。
認知症介護指導者養成研修修了後より東京都の各認知症介護研修に関わり、地域における研修・講義等にも参加。

所有資格:介護福祉士
専門分野：認知症ケア 全般

ご依頼可能な研修テーマ：

- ・ 1-⑦認知症ケア研修
- ・ 2-②(認知症ケアにおける)コミュニケーション(障害別)

社会福祉法人 みどり福祉会
特別養護老人ホーム 高ヶ坂ひかり苑
介護支援専門員

こばやし ひでゆき
小林 秀行

オンライン講義：可能

【プロフィール】

2002年4月特別養護老人ホーム「福楽園」に介護職員で入職
2012年2月現在の職場に、介護副主任として入職、現在は介護支援専門員として従事している。
職能団体の東京都介護福祉士会に専門学校卒業後、会員になる。現在は、地域ブロック活動で、町田市介護福祉士会の世話人をして、学習会や町田市人材開発センターの活動に協力している。市民向けの介護技術講習会の講師をしている。

所有資格:介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、第1種衛生管理者

専門分野：介護技術

ご依頼可能な研修テーマ：

- ・ 1-⑦認知症ケア研修
- ・ 1-⑧記録の意義と書き方
- ・ 9-①ストレスとは(チェックリスト)
- ・ 9-②回避するさまざまな方法

社会福祉法人 高生会
特別養護老人ホーム 明日に架ける橋
介護主任

はやかわ まさひこ
早川 雅彦



オンライン講義：可能

【プロフィール】

26歳までアパレル業界などの異業種で接客業をしていたが、もっと人と関わる仕事をしたいと思い、ヘルパー2級の資格を取得して老健に入職。5年間介護の基本を学んだあと、特別養護老人ホーム就職し、従来型の特養でフロアリーダーを6年務めている。現在ユニット型特養にて介護主任で従事している。また、町田市の介護事業所で働く現場職員向けのイベントを行う、医療介護義塾「まちけあ」の活動にも携わっている。

所有資格：介護福祉士、実習指導者、認知症実践者研修、技能実習指導員、キャラバンメイト

専門分野：認知症ケア、チームマネジメント、自立支援ケア

ご依頼可能な研修テーマ：

- ・認知症ケア1-⑦
- ・チームマネジメント 3-①②
- ・自立支援ケア

主な共著：

- ・地域介護経営 介護ビジョン 2020年2月号
介護リーダー200人の原点と挑戦（日本医療企画）
- ・地域介護経営 介護ビジョン 2020年4月号
リーダーの在り方（日本医療企画）
- ・おはよう21 2020年9月号
介護ロボット導入について（中央法規）

一般社団法人
町田市介護サービスネットワーク
代表理事
ただ ひろし
多田 周史

オンライン講義：可能

【プロフィール】

・特別養護老人ホームの生活相談員から施設長、法人の常務理事、事務局長を担い施設運営に携わってきた。
・桜美林大学で保険医療、施設運営の非常勤講師を3年間務めた。
・町田市高齢者福祉施設運営協議会では、職員研修の充実に携わってきた。
・2015年より東京都福祉サービス第三者評価事業評価者として高齢者施設の第三者評価に携わってきた。
・現在、町田市介護人材開発センター、町田市介護人材バンクの経営を担っている。

所有資格：社会福祉士、介護支援専門員

専門分野：施設経営、施設運営

依頼可能な研修テーマ：

- ・施設経営、施設運営、組織マネジメント
- ・リスクマネジメント
- ・ハラスメント防止対策 等

講師依頼内容概要書

講師名	
依頼内容・概要	
依頼事業所	法人名〔 〕 事業所名〔 〕
希望時期・時間	第 1 希望 20 年 月 日 () PM (: ~ :) ----- 第 2 希望 20 年 月 日 () PM (: ~ :)
事業所住所	〒 東京都町田市
最寄り駅及び 駅から事業所までの 所要時間	最寄り駅 駅 (線) 会場まで 徒歩 分
参加予定人数 及び対象者	名 (対象者を詳しく：看護師、介護士、事務員、支援相談員、理学療法士)
講座費用	(円) * 法人口座振込 可
内容に対する 希望など	
連絡ご担当者様 ご連絡先	担当者名(役職)〔 () 〕 電話番号 FAX 番号 メール〔 @ 〕

ご不明の点につきましては、一般社団法人町田市介護サービスネットワーク事務局までご連絡ください。

メール：info@machida-kjkc.jp

TEL：042-860-6071（9：00～17：00） FAX：042-860-6073

事務局
使用欄

確認	請求	受領

研修実施報告書

提出日 年 月 日

事業所名	
担当者名	
研修名	
講師名	
開催日時	
開催場所	

参加者名簿

	事業所名	職種	名前
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
-担当者コメント(研修全体の感想など)-			

○×研修会 アンケート

△月□日開催

今後の参考とさせていただきますので、以下のアンケートにご協力をお願い致します。

●研修の内容はいかがでしたか。

●この研修で学べたことはありますか。

●今後、受講したい研修はありますか。

ご協力ありがとうございました。